

護符展

—増補咒咀調法記大全を中心に—

天
日
月
テ

天
日
月
テ

天
日
月
テ

鬼
噫
急
如
律
令

護符とは「護」は守る、「符」は札などを意味します。護符と聞いて思い浮かべるのはどのような物でしょうか。不思議な文字が書かれた紙？神社やお寺でいただくもの？玄関に貼ってある「立春大吉日」や、神棚に置いてある守り札を想像する人もいるかもしれません。

今回の企画展では江戸時代の書籍『増補咒咀調法記大全』を中心に、江戸時代にどのような護符が必要とされてきたかを紹介します。咒咀とタイトルに付いているので怖いと感じるかもしれませんが、咒咀と書いて「まじない」と読みます。この書籍には300以上のまじないが掲載されていますが、今回はその中の一部を活字や現代文に直して展示します。

「古い本だと何が書いてあるか読めない」と思う方もお気軽に足をお運びください。江戸時代の人々は何に困り、どのように不安を解消していたのか。その片鱗が見えてくるかもしれません。

開催期間

令和8年10月1日（木）
～令和9年1月31日（日）

休館日：毎週水曜日
年末年始
12月29日～1月3日

開催場所

おおい町暦会館
〒917-0375
福井県大飯郡おおい町
名田庄納田終111-7

関連イベント

会期中の毎週日曜日
午後1時から20分程度
おおい町暦会館にて
担当者による展示解説を開催予定

増補咒咀調法記大全より
「万物に虫つく時の符」

かみなり
雷神のぞく符

大雷神 ウンライク セイデン 雲雷鼓制電
南無太政威徳天神如律令
大鬼神 カウハク ジュダイウ 降雹澍大雨

増補咒咀調法記大全

家の内へ
カラス入たるに立よ

鬼鬼鬼 急急如律令

増補咒咀調法記大全

契約たがわざる符

急急如律令

新撰呪詛調法記大全

うごろもちを去る符

呌秀 急急如律令

新撰呪詛調法記大全

へびいえのうちいら
蛇家内に入ざる符

白佛言

万世秘事枕

はくたくしんぎようのず
白澤真形之圖



懷寶早引節用集

※各符の詳細は企画展にてご覧ください。